

2023年12月15日

文京区長 成澤廣修 様  
文京区教育委員会  
教育長 加藤裕一 様

日本共産党文京区議会議員団

## 文京区立湯島小学校増築校舎借り上げ計画の変更を求める要望書

湯島小学校で2025年に教室不足が生じることから、区は増築校舎借上契約締結にむけて指名競争入札を行い、(株)内藤ハウス東京支店と仮契約した後、今年6月23日の文教委員会で契約議案の審議・議決が行われました。

増築校舎は3階建てで普通教室が4教室、普通教室に転用できる多目的室が3室と、既存校舎内の育成室を移転させるというものです。

この議案審議の際、湯島小学校の校庭に隣接する西側のマンションの管理組合から、湯島小学校増築計画に関する陳情書が提出されていることが明らかになり、区は管理人室及び管理会社には計画を伝達したが、管理組合には直接伝達していないことが判明しました。

管理組合の陳情書は「アカデミー湯島を生かすりノバージョンをして教室を増やす方法等は考えていないのか」「高齢者在宅サービスセンターもあるが、そこを他へ移転させ教室に改造するなどには考えられないのか」「湯島小学校校庭の東側に増築はできないのか」等の意見を伝えており、これを受けて日本共産党文京区議団はじめ、各会派からも丁寧な対応を求めた指摘がされ、議案は議決された経緯があります。

区はその後、マンション住民に対して今年の7月30日から9月30日までに、計5回の説明会を行ったとしていますが、日本共産党文京区議団には文教委員を担当する板倉議員、千田議員宛てにマンション住民の方から今の実情を訴える手紙が届き、お話を直接伺ったところ、同様の手紙を文教委員全員に送っており、マンション住民の要望は区側に依然として受入れられず、納得していないと主張していることが伝えられました。

そこで、区及び区教育委員会として住民の訴えを真摯に受け止め、改めて一つ一つの問題に丁寧な対応をしていただくことを求め、以下の点について要望します。

1. マンション住民に誠意ある説明を尽くし、学校施設の整備について理解と納得を得ること。
2. アカデミー湯島と湯島高齢者在宅サービスセンターについては今後、建替の検討が進められていく湯島総合センター等をはじめとして移設の検討を行うこと。
3. 湯島総合センターの建替竣工まで数年かかるため、アカデミー湯島については当面の間、近隣の建物等(民間テナントビル含む)を借上げ移転させ、取り急ぎ普通教室に転用することを検討して下さい。